



# 学友支援 ニュース・レター No.92

発行：金沢大学学友支援室 2018年12月12日

TEL：076-264-5081 mail：gakuyu@adm.kanazawa-u.ac.jp

ホームページ：http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad\_gakuyu/index.html



▲講演の様子

## 第7回留学生ホームカミングデイに約50名が参加

平成30年10月27日(土)、第12回金沢大学ホームカミングデイの開催に併せて「第7回留学生ホームカミングデイシンポジウム」が開催され、学内外から留学生同窓生、留学生ら約50名が参加しました。

シンポジウムでは、まず大谷吉生副学長(国際担当)から歓迎のあいさつがあり、続いて、本学外国人同窓生のマニラキザ・エリック氏(現職：東洋エンジニアリング株式会社)、陳姫氏(現職：株式会社小仏製作所)から、本学での留学経験やその後のキャリアプランについて講演がありました。

その後の交流会では、同窓生と積極的に交流する留学生の姿が見られ、次回の再会を約束し、閉会となりました。

### ◆ 第8回金沢大学北海道学友会総会 開催

北海道学友会(紺野寛会長、会員67名)は10月20日(土)、札幌市のさっぽろテレビ塔で第8回総会を開きました。大学から山崎光悦学長にお越しいただき、出席会員26名が9月6日(木)に発生し最大震度7を記録した北海道胆振東部地震の被害状況などを語り合いました。

懇親会に先立つ総会では、酒井義晴副会長(北陸銀行)の転出に伴う後任には尾谷剛氏(同行豊平支店長)を副会長に選任しました。

懇親会では冒頭、山崎学長がさらなる大学改革に向けた抱負を語り、学域では全学年共通のグローバルスタンダード科目を創設し世界で活躍できる人材育成を行い、大学院では他の大学院と連携した教育を実施していること、研究では国内10番目の世界トップレベル研究拠点プログラムに採択されたことなど、母校の誇らしい活動が紹介されました。

恒例の全員スピーチでは、先の地震に関連し、紺野会長は「今『地震酔』に苦しむが、元気な北海道を発信していきたい」とし、1948年の福井地震を経験した北海道開発局OBの奥田静夫さんは「札幌の自宅は深さ7mの杭を21本打ち、徹底した耐震思想で建築し今回も全く問題なかった」と減災の心構えを示しました。

参加最高齢、昭和30年法文学部卒の俳人桶谷弘さんは「六十年経るも母校の花の下」の一句を披露。卒業して60年たつ今も夢に見るのは母校の花の下を歩く若き日の自分である、との心でした。

懇親会の締めは、北冥寮OB和田健夫小樽商科大学長の掛け声と太鼓で「北の都」「南下軍の歌」を歌い、幕を閉じました。

広報担当理事 武野伸二(法文学部昭和53年卒業)



▲全員での記念撮影

### ◆ 同窓会&金沢大学関連行事予定 ◆

- 1/ 9(水)◆第790回北の都会月例会(ライオン銀座7丁目店)
- 1/19(土)~20(日)◇平成31年度大学入試センター試験
- 2/ 4(月)◆第791回北の都会月例会(ライオン銀座7丁目店)
- 2/25(月)◇平成31年度前期日程試験
- 3/ 4(月)◆第792回北の都会月例会(ライオン銀座7丁目店)
- 3/12(火)◇平成31年度後期日程試験
- 3/22(金)◇平成30年度金沢大学学位記・修了証書授与式
- 4/ 7(日)◇平成31年度金沢大学入学宣誓式

### ◆ 金沢大学理学系化学同窓会2018開催

10月26日(金)、KKRホテル金沢の鳳凰の間において、金沢大学理学系化学同窓会2018を開催しました。

前回、理学部化学科同窓会2011の際に規約改定を行い、理学部化学科と物質化学類化学コースの卒業生が参加する、初めての同窓会となりました。

会には第1回生となる寺田先生や退職職員の板垣先生など、92名の同窓生および特別会員が集まりました。最初に寺田同窓会会長の挨拶、現化学コース長の林先生(無機)から近況報告、続いて板垣先生(生化)の乾杯により始まりました。会は幾人の方から大学時代の思い出などスピーチがあり、大いに盛り上がり、最後は四高寮歌および校歌の高唱で締めくくりました。会は終始、盛会のうちに終わることができ幹事一同皆様に大変感謝しております。

幹事 井田朋智(理学部化学科平成13年卒業)



▲同窓会長挨拶

■ 大学が業者に名簿作成を依頼することはありません。電話等による勧誘には十分ご注意ください。

■ 地域・職域・サークル・寮等の同窓会活動の近況や総会・懇親会等の開催日程、開催報告等を「学友支援ニュース・レター」に掲載ご希望の場合は、学友支援室までご連絡ください。